

令和3年度 脇町高等学校 SSH 生徒発表及び授業研究会
及び教育課程研究指定校事業（地理歴史科）授業研究会
実施要項

1 目 的

第3期SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業において、科学的思考力に立脚したコンピテンシーベースの授業を研究開発しており、その力を基盤として自然科学・情報科学・社会科学分野の課題研究に全校生徒が取り組んでいる。今回、「授業改善の取組」や「生徒発表」の成果を広く公開し、その普及を図る。また、地理歴史科が指定を受けた「教育課程研究指定校事業の授業研究会」を併せて実施する。なお、研究授業についてはYoutubeでの録画配信とZOOMによるリモート配信で、研究協議はZOOMによるリモート形式で実施する。

2 実 施 日 令和3年9月22日（水）

3 配 信

配信方法	科目	備考
Youtube 録画配信	コミュニケーション英語 I	配信期間 令和3年9月15日（水）～9月22日（水）
	数学 I	
ZOOM リモート配信	生物	9月22日リアルタイム配信
	日本史 A	

*申込みいただいた方に URL を送らせていただきます。なお、すべての授業の研究協議は9月22日に行います。ご視聴いただき、研究協議にご参加ください。

4 当日日程

8:45～ 9:35	研究授業	生物
9:50～10:40	研究授業	日本史 A
10:55～12:40		生徒発表（6作品）
12:40～13:40		昼食
13:40～14:40	研究協議	コミュニケーション英語 I 日本史 A
14:50～15:50	研究協議	
16:00～17:00	研究協議	生物

5 参 加 者 文部科学省 本校 SSH 運営指導委員 徳島県教育委員会 中学・高校の教職員 等

6 内 容

研究授業

科目・テーマ	コミュニケーション英語 I 「 Let's think about what we can do 」
授 業 者	井上 富美子
対 象	1年生 15HR（33名）
指 導 助 言 者	四国大学 文学部 国際文化学科 准教授 榎本 隆 氏
<p>持続可能な社会を築くために取り組むべき課題について生徒それぞれが情報を収集し、グループごとに各自が調べた内容や理解したことを発表し共有する。さらに共有した情報を踏まえて、世界の課題と自分との繋がりを認識し、将来のために今私たちができることを考える。</p>	

科目・テーマ	数学 I 「 データの分析 」
授 業 者	村井 真里
対 象	1年生 15HR（33名）
指 導 助 言 者	鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 教授 宮口 智成 氏
<p>データを整理し、規則性、法則性を見だし、その先を見通し、全体を正しくとらえ判断することが強く求められている。そこで、誤ったデータの見方の例を紹介し、正しくデータを見る力を養う。また、本校の生徒の新体力テストの結果を用いて分析する力を育成する。</p>	

科目・テーマ	生物「 生物の授業における『問いづくり』の実践 」
授 業 者	津川 大輔
対 象	2年生生理系生物選択者 23HR・24HR・25HR 合併授業 (33名)
指 導 助 言 者	京都産業大学 生命科学部 産業生命科学科 教授 佐藤 賢一 氏
生徒自身が「問いづくり」に取り組むことで、メタ認知などの思考力の育成だけでなく、単元への学習意欲の向上を図る。この授業は、問いづくりメソッド QFT(question formulation technique)の手法をベースに実践する。	

科目・テーマ	日本史 A 「 『なぜ近代は国民国家を必要としたのか』に対する答えを導こう 」
授 業 者	東山 真也
対 象・場 所	3年生文系日本史 A (世界史 B) 選択者 31HR・32HR 合併授業 (17名)
指 導 助 言 者	鳴門教育大学 副学長 教授 梅津 正美 氏
統合と分化のバランスが肝要である昨今、近代が国民国家を必要とした理由や背景、当時の人々の想いを考察することで、正解が1つでない時代を生きる生徒の課題解決力を育成する。	

研究協議 ZOOM 配信

各研究授業の研究協議を、ZOOM を用いて行います。研究授業の参観を申し込まれた方に、ID やパスワードを送らせていただきます。当日は、事前にいただいた質問も含めてお答えさせていただきます。なお、ブレイクアウトルームによる小グループの意見交換も予定しております。

生徒発表 ZOOM 配信 (6 作品)

【課題研究】

SSH 特設科目「探究科学」において、自然科学をテーマとした課題研究に取り組んでおり、3年生を代表して2チームがその成果を発表します。また、SW-ing リサーチやSW-ing チャレンジにおいて取り組んでいる、「地域活性化」や「SDGs」等をテーマとして課題研究の成果を発表します。

【体験発表】

1年生8名が参加した屋久島研修や、昨年度のSW-ing キャンプ台湾海外研修に関する発表を行います。なお、台湾現地研修はコロナ感染拡大のため中止となりましたが、オンライン交流を通して生まれた生徒の気づきをもとに、そこから学んだことを英語で発表します。

7 参加申込み

別紙様式により9月10日(金)までに電子メールにてお申し込みください。お申し込みいただいた方に、「コミュニケーション英語 I」「数学 I」の YoutubeURL と当日の ZOOM の ID 及びパスワード等をお送りします。なお、YoutubeURL や ID を送らせていただく都合上、お早めにお申し込みください。

問い合わせ・申込先

徳島県立脇町高等学校 SSH プロジェクトチーム

FAX : 0883-53-9875

TEL : 0883-52-2208

Mail : ookubo_kunihiro_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

担当者：大久保 邦博